

ばななぐみだより

令和6年12月27日

社会福祉法人まほろば 湊こども園

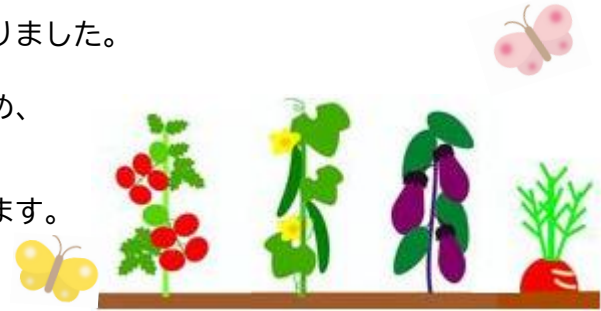


発表会では一人ひとりの頑張る姿を見ていただけたと思います。
劇の練習を始めた頃は、それぞれが自分の役を楽しむことが中心でしたが、
練習を重ねていくにつれて友達が頑張っている姿に刺激を受けて、
自分も頑張ろうという気持ちが徐々に出てきました。



劇中の歌の振り付けを考える場面でも友達がアイデアを出すと、それがいい！と賛成したり、
「こんなんは？」とさらに声をあげたりしてみんな楽しんで作りました。

発表会への取り組みを通して、友達の存在をさらに意識し始め、
認め合う気持ち・譲り合う気持ち・一緒に頑張ろうとする
気持ちなど心の面の成長もたくさん見られてとても嬉しく思います。



ばななぐみに進級したころは、保育者を頼ることが多かった子どもたちでしたが、
最近は身の回りの用意をしたり、やりたいことをするためには何が必要かを考えて
行動したりと、自分の力で頑張るようになってきています。

行動に移す中で合っているか不安になった時には「これであってる？」「次は何したらいい？」
と保育者に聞きに来る姿が見られます。そのときにはすぐには答えを伝えずに一緒に考える時
間を作っています。

考えてわかった時には嬉しさを感じ、できた！という自信に繋がっているようです。
そしてそこから困っている友達に教えてあげる優しい気持ちも芽生えてきています。
これからもいろいろなことを友達と経験しながら自分で考える力が身につくように
援助していきたいと思えます。

朝の用意を自分ですることや荷物を自分で持つ
ことなど自分で出来ることは自分でできるようにな
ってもらいたいと思っています。朝はお忙しい
とは思いますが、子どもたちの頑張ろうとする姿
を見守っていただけたらと思います。

おしらせ

2月1日(土)・8日(土)に個人
懇談会を行ないます。

よろしくお願いします。



今年も残りわずかですね。年明けにもまた子どもたちの元気一
杯の笑顔が見られることを楽しみにしています。
よいお年をお迎えください。